

～モグラが空を飛んだ?～

桃山動物園物語



<コースの内容と目標>



・内容 動物園における**行動展示**をキーワードに、グループごとに決めた動物種の生態を調べ、仮想“**桃山動物園**”での展示を構想して表現する。

- ・目標 ①動物の生態調査を通して、自然環境に関心を持つ。
- ②多角的な手法による調査や表現の方法を学び、実践する。

—動物園における展示方法—

①形態展示



②生態展示



③行動展示

—動物園実習(京都市動物園)—



<実習の課題>

京都市動物園の現在の展示施設が何展示にあたるかを動物の種類ごとに確認し、問題点および改善点をリストアップする。

—生態・行動調査実習1(北堀公園)—



<実習の課題>

課題動物を決めて、特定の個体を1時間追尾して行動観察し、その動物の行動範囲や特有の行動パターンを調べる。

—生態・行動調査実習2—



～巨椋池干拓地での探鳥～

—野生動物調査の専門家による講演—

(環境生物研究会 中川宗孝さん)



“桃山動物園”新設に向けて

- ①グループごとに展示企画 → ②プレゼンテーション → ③相互に批評 → ④最終立案 → ⑤発表

